

- ① 生徒の実態
- ② 日本語指導・教科学習支援
- ③ 進路支援 進学指導・就職支援・キャリア教育
- ④ 多文化共生に関わる教育や心的サポート・生活相談
- ⑤ 地域の団体・大学・企業等との連携による取り組み

# 岐阜県立東濃高等学校

## 取り組み状況について



# 東濃高等学校取り組みの特徴

## ① 外国につながる生徒の実態

	実態	課題
日本語能力・学力	基本的な日本語が定着していない生徒 →各教科の学習内容の理解が難しい。	日本語カリキュラム
生活・学習上の困難	複雑な家庭環境下の生徒（経済的不安） 発達障がい	通学上の問題 （通学路線の廃止）
進路	【令和2年度 外国につながる生徒の進路状況】 卒業生19名(令和2年度卒業生90名の21.1%)のうち 就職 : 10名 (正規雇用5名、非正規5名) 進学 : 7名 (四大1名、専門5名) その他 : 2名 (派遣1名、帰国1名)	企業が求める 日本語力

岐阜県立東濃高等学校

取り組み状況について

# 東濃高等学校取り組みの特徴

## ② 日本語指導

	実態	課題
教科学習支援	指導員・支援員による入り込み指導	母語支援の在り方
教育課程上の位置付け	学校設定教科（科目） ①日本語Ⅰ（4単位）－26名 対象：国際クラス、普通クラス選択者 ②日本語Ⅱ（3単位）－7名 対象：過年度履修者のうち、希望者 ③日本語Ⅲ（3単位）－5名 対象：過年度履修者のうち、希望者	教育課程と評価の在り方 日本人生徒との公平性
指導・支援内容	英語科教員 3名（うち非常勤1名） 国語科教員 2名 特別非常勤 1名（日本語専任）	明確な指針の欠如

岐阜県立東濃高等学校

取り組み状況について

# 東濃高等学校取り組みの特徴

## ③進路支援 進学指導・就職支援・キャリア教育

	実態	課題
就職支援・キャリア教育	・外国人生徒ライフプラン講座 卒業生による就職・進路選択に関する講話	企業の要望 N2レベル

岐阜県立東濃高等学校  
取り組み状況について

# 東濃高等学校取り組みの特徴

## ④ 多文化共生に関わる教育や、心的サポート・生活相談

	実態	課題
多文化共生に関わる 各種教育支援	<ul style="list-style-type: none"><li>・ スクール相談員、特別支援教育支援員、発達障がい専任教員の配置</li><li>・ 少人数コミュニケーション講座（SCT）の実施</li><li>・ 小学校英語活動のサポート</li></ul>	全教員への周知徹底

岐阜県立東濃高等学校

取り組み状況について

# 東濃高等学校取り組みの特徴

## ⑤ 地域の団体・大学・企業等との連携による取り組み

	実態	課題
外部機関との連携	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒の英語力を生かしたボランティア活動 御嵩町内外の各種英語指導アシスタント</li><li>・国際たくみアカデミー(職業能力開発校)との連携</li><li>・東京外国語大学 小島祥美先生の助言</li><li>・可児市国際交流協会とのつながり</li></ul>	指導体制の構築

岐阜県立東濃高等学校

取り組み状況について



ご静聴ありがとうございました。



岐阜県立東濃高等学校  
取り組み状況について